

第1学年 生活科 学習活動略案

令和6年11月22日 5校時
1年 4組 33名

1. 単元名 「あきと ともだち」
2. 本時のねらい

試行錯誤や創意工夫を重ねて、秋のおもちゃを制作したり、遊んで楽しんだりすることができる。

3. 本時の展開 (12/23)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等 評 …評価
1. 前時の振り返りをする。 C:どんぐり釣りの釣竿を丈夫にしたい。 C:輪投げのゲームを楽しく遊ぶには、どうしたらいいかなあ。	○前時に遊んだ時の気持ちを共有することで、子どもの願いが高まるようにする。
2. めあてを確認する。 おもちゃをくふうして、パワーアップしよう。 3. グループの友達と交流したり、色々な工夫を試したりしながら、改良する。 C:輪投げに得点を付けてみよう。 C:どんぐりをしっかりと付けるには、どうしたらいいかなあ。 C:もっと早くまわせないかなあ。 C:友達に聞いてみよう。 4. 今日の学習を振り返る。 C:おもちゃが丈夫になったよ。 C:〇〇さんに教えてもらったよ。	○子どもが活動しやすいように、材料置き場や、おもちゃの動きを確かめる場を設定する。 ○友達からヒントをもらったり、話し合ったりする中で、おもちゃを完成に近づける。 ○協働的な活動になるように、自由に子どもが交流できるような雰囲気をつくる。 評 自分なりに工夫したり、友達の意見を聞いたりすることで、より楽しく遊べるように考えて、作ろうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (行動観察) ○本時でうまく改良できたところや、もっと改良したいことを振り返る。今回の活動で学んだことを、次回の活動につながるように促す。
5. 使ったものを片付ける。	○みんなで協力して片づけるように促す。

4. 板書計画

<p>おもちゃをかいらようしよう</p> <p><きょうのかつどう></p> <ol style="list-style-type: none"> ① かいらようポイントをかながえる。 ② かいらようする。(ともだちにもきいてみよう) ③ うごかしながら、さらにかいらようする。 ④ ふりかえり
